

(様式2)

学校関係者評価報告書

愛媛県立松山商業高等学校
学校番号(25)

評価実施日	令和5年2月22日(水)		
委員	氏名	所属等	備考
	金井マキ	旭町自治会役員	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	橘川智恵	松山市教育支援センター教育指導員	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	藤島寛昌	ロープウェー商店街「ギャラリー絵夢」社長	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	佐伯美紀	主婦	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	藤岡大輔	焼肉牛大GYUDA I	学校評議員 兼 学校関係者評価委員
	川崎豊	松山市立東中学校長	学校関係者評価委員
	中川一也	全日制PTA会長	学校関係者評価委員
	佐々木晶子	全日制PTA副会長	学校関係者評価委員
	小西ちひろ	定時制PTA会長	学校関係者評価委員

全日制

評価・提言等	提言等に対する改善方策等
<p>1 今年度の最終評価について</p> <p>(1) 学習指導</p> <ul style="list-style-type: none">・皆勤率が昨年度より上昇し、学習意欲の向上を感じる。全国的には不登校の生徒は増加傾向にあるため、出席率の低下には注視してほしい。・フィナンシャルプランナーやマイクロソフトMOS検定など若者に興味関心が高い資格にも挑戦する機会を設けることができないか検討してほしい。 <p>(2) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none">・市内企業への就職率の高さから、地域のことを理解し地域社会の発展に貢献するという考えの生徒が育成できている。・自分の進路について保護者とよく話し合っている生徒 72%や進路について目標を明確にできている生徒 68%という数字は少し低いように思われる。さらに生徒に寄り添った進路指導をお願いしたい。 <p>(3) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none">・公開授業で学校に訪問した際、生徒が落ち着いて授業に取り組んでいた。校内も整備されており、整った学習環境である。また、日頃からあいさつや礼儀なども指導されており、生徒同士、生徒と教員の人間関係も良好である。・生徒の安全を守るためヘルメット着用率は、100%を達成しないといけない。今後も継続して指導をお願いしたい。 <p>(4) 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none">・今年度もコロナ禍のため、部活動の練習等に制限があったと思われるが、四国大会、全国大会への出場など成果をあげており、先生方の指導のおかげである。引き続き感染症対策を行いながら、安全な部活動の指導をお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none">・今後も生徒の基本的な生活習慣の確立を図り、地域から信頼される人材育成に努めたい。・現在は、全商や日商を中心に計画的に検定試験を受験しているが、生徒からの受検希望があれば、課題研究等の授業で対応したい。・今後も地域社会から学び、魅力を知り、地域社会に活力を与える人材を育成に努めたい。・これまで各科目において進路意識を高める取組を行ってきたが、ホームルーム活動においても1年次から一貫したキャリア教育を推進し、計画的に進路意識を高め進路指導の充実を図りたい。・身だしなみや挨拶の重要性を進路指導と結び付けて理解させ、主体的に取り組める生徒を増やしたい。また、周囲と協調・協力できる生徒を育てていきたい。学習環境を整える必要性を説くことで、率先して活動できる生徒を増やしたい。・大きな事故には至らなかったが、登下校中の軽微な事故は起こっている。安全教育を推進し、命の大切さを理解し自らの意志でヘルメットを着用し行動できる生徒の育成に努めたい。・部活動については、良い成績はもとより、生徒のニーズに応じた指導を提供することを通じて、より活性化させたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・図書館利用について様々な工夫を行っているが、今後も読書の動機付けを行い、図書館利用を推進し読書を進めてほしい。 ・地域で実習をしている生徒は、実習の意義や目的がよく理解できている生徒が多い。自分の進路目標が明確になっている生徒も多く、前向きな発言も多く成果が上がっている。この活動を継続してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も図書館運営に工夫を凝らし、読書に親しむ生徒を育成したい。 ・活動の成果や生徒の充実感が得られるよう、事前指導を十分に行い実施している。今後も、地域と連携した活動を実施し、所期の目的が達成できるよう指導を継続する。また、様々な地域課題を解決し地域コミュニティに貢献できる活動を目指したい。
<p>2 学校運営への提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学3年生の志望校倍率が発表されたが、松山市内の専門高校は倍率も高い。引き続き学校の魅力化を進め、情報発信に努めてほしい。 ・働き方改革を実施し、先生方が日々安定したメンタルで生徒と向き合えるよう引き続き職場環境を整備してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も本校の魅力アピールし、地域と連携した活動や進路実績、資格取得状況等の情報発信を行い、生徒確保に努めたい。 ・教職員全員で学校を運営するという考えのもと、業務量の平準化や適材適所の役割分担、休暇を取りやすい環境整備をさらに進めたい。

定時制

評 価 ・ 提 言 等	提言等に対する改善方策等
<p>今年度の最終評価について</p> <p>(1) 教科指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全生徒が、各種検定試験に挑戦できたことは、商業高校としてすばらしい。来年度以降も検定試験に取り組ませてほしい。 ・漢字テストへの取組が昨年度から改善された。引き続き指導をお願いしたい。 <p>(2) 特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会や各種レクリエーションなどを積極的に行っている様子で、生徒の関心や意欲、満足度も高いようである。 <p>(3) 生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度、退学者は0人で、大きな事故もなくよかった。学校を休まない生徒が増加している。今後も生徒が休まず登校する学校作りをお願いしたい。 <p>(4) 保護者連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページがよく更新されており、生徒の学校での様子がよく伝わってくるので、今後も情報発信に努めていただきたい。ホームページの中にアンケート調査等も取り入れてほしい。 <p>(5) 進路指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の生徒に寄り添って指導されている。それぞれの生徒の事情等があるので難しいと思うが、進路を定めて卒業できるよう指導をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒は検定試験合格への意欲が高くなっているので、今後も生徒の意欲・能力をさらに引き出し、上級合格を目指して指導の工夫等を行っていききたい。 ・日々こつこつと反復練習させるなど、粘り強く指導していききたい。 ・生徒会が中心となって学校行事を企画運営していく流れが軌道に乗ってきている。今後も生徒の主体性を尊重しながら行事等を実施していききたい。 ・安全、安心な学校づくりを推し進めていきたい。生徒同士や生徒と教員のコミュニケーションを取り合いながら登校しやすい雰囲気作りを進めていきたい。生徒が個々の目標を持って登校できるよう意識の高揚を図っていききたい。 ・今後も学校活動の様子や予定等を発信していききたい。保護者へのアンケート機能等を取り入れていききたい。 ・定時制として難しい課題であるが、個人面談の時間、回数の機会を増やし、各学年に応じた進路指導に努めたい。個別最適な進路指導を全教職員で連携して行っていききたい。